(4.3.5)(6)
(4.3.11)(4.4.9)
(図4.3.1)

・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数 ・ 標準 ・（　　）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（　　）

(4.3.5)(6)
(4.3.12)(4.4.10)
(図4.3.2)

・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数 ・ 標準 ・（　　）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（　　）

(4.3.5)(6)
(4.3.13)(4.4.11)
(図4.3.2)

・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数 ・ 標準 ・（　　）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（　　）

(4.3.5)(7)
(4.3.14)(4.4.12)
(図4.3.3)

・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数 ・ 標準 ・（　　）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（　　）
呼び径 ・ ６㎜ ・（　　）

(4.3.5)(7)
(4.3.15)(4.4.13)
(図4.3.4)

・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・（　　）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（　　）
呼び径 ・ ６㎜ ・（　　）

(4.3.5)(7)
(4.3.16)(4.4.14)
(図4.3.4)

・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・（　　）
材料 ・ ポリマーセメントスラリー（　　）
・ 注入口付アンカーピン（ ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（　　））
呼び径 ・ ６㎜ ・（　　）

(4.4.15)

・ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定法
注入口付アンカーピンの本数 ・（　　）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（　　）
呼び径 ・ ６㎜ ・（　　）

(4.4.5)

タイル部分張替え工法及びタイル張替え工法
材料

施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無

・役物（・一体成型 ・接着加工）

外壁タイル接着張りのシーリング材
打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地 ・（　　）
伸縮調整目地及びその他の目地 ・（　　）

(4.4.7)

・ タイル部分張替え工法
張替え材料 ・ ポリマーセメントモルタル
・ 接着剤（一液反応硬化形変成シリコーン樹脂）（目地詰め ・有り ・無し ）
一か所当たりの張替え面積が0.25㎡を超える箇所 ・有り ・無し

(4.4.5)
(4.4.8)
(表4.4.2)

・ タイル張替え工法

タイルの種類	タイルの大きさ	工法	備考
・ 外装 タイル	小口平二丁掛100角	・ 密着張り	・現場調合モルタル
		・ 改良圧着張り	・既調合モルタル
	小口以上二丁掛け以下	・ 接着剤張り	目地詰め ・有り ・無し
・ ユニットタイル	50二丁掛以下	・ マスク張り	・現場調合モルタル
		・ モザイクタイル貼り	・既調合モルタル
		・ 接着剤張り	目地詰め ・有り ・無し

(4.4.8)(3)

試験張り ・ 行う ・ 行わない
見本焼き ・ 行う ・ 行わない

(4.4.8)(8)

有機系接着剤張りのコンクリート素地面の下地処理の方法 ・（　　）
下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない

(4.4.5)(5)
(4.4.16)

・ 目地ひび割れ部改修工法
・ 伸縮調整目地改修工法
伸縮調整目地 （位置 寸法 × ）
検査 シーリング接着性試験 ・ 行う（ ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ）

4 塗り仕上げ
(4.5.4)

既存塗膜等の除去及び下地処理

工法	処理範囲
・ サンダー工法	
・ 高圧水洗工法	
・ 塗膜はく離剤工法	
・ 水洗い工法（ ・ デッキブラシ ・ 高圧ポンプ ）	

(4.5.5)

下地調整 ・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・（　　）

(4.5.2)
(表4.5.1(その1)
(その2))

種 類	呼び名	仕上げ形状	工法	備考
薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材Ｅ	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状	吹付け	
		・ 平たん状 ・ 凹凸状	こて	
		・ ゆず肌状 ・ さざ波状	ローラー	
		・着色骨材砂壁状	・ 吹付け ・ こて	
	・（　　）	・（　　）	・（　　）	
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材Ｃ	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け	
		・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし	こて	上塗材 ・セメントスタッコ ・（　　）
	・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材Ｅ	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け	
		・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し	・こて ・ローラー	
複層仕上塗材	・ 複層塗材Ｅ ・ 複層塗材RE ・ 防水形複層塗材Ｅ ・ 防水形複層塗材RE	・ ゆず肌状	ローラー	耐候性 ・耐候形３種 ・（　　）
		・ 凸部処理 ・ 凹凸状	吹付け	
	・（　　）	・（　　）	・（　　）	
可とう形改修用仕上塗材	・ 可とう形改修塗材Ｅ ・ 可とう形改修塗材RE ・ 可とう形改修塗材OE	・ 平たん状 ・ さざ波状	ローラー	耐候性 ・耐候形３種 ・（　　）
		・ ゆず肌状	吹付け	

(4.6.2)(表4.6.1)

・ マスチック塗材塗り ・ Ａ種 ・ Ｂ種

(表4.5.2)

複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外 観
・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶無
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ アクリルシリコン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ ふっ素系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無

（注） 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

(表4.7.1)

外壁用塗膜防水材の仕上げの形状及び工法

種類	仕上げの形状	工法	仕上塗料	下地挙動緩衝材
外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状 ・ 凸部処理	・ 吹付け	種類 ・（　　）	・ 適用する ・ 適用しない
	・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ ローラー	耐候性 ・（　　）	

5 建具改修工事

1 改修工法
(5.1.3)

・ かぶせ工法
・ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法
・ 撤去工法
・ はつり工法 ・ 引抜き工法

2 防火戸
(5.1.4)

・ 例示仕様 ・ 個別認定（認定番号： ）
・ 自動閉鎖機構 ・ 図示（図面番号： ）

3 見本の製作
(5.1.5)

・ 製作する ・ 製作しない

4 防犯建物部品
(5.1.7)

・ 図示（図面番号： ）

5 ブラインドボックス等
(5.1.6)(3)

・ 再使用する ・ 再使用しない

6 アルミニウム製建具
(5.2.2)(5.2.4)
(表5.2.1)
(表5.2.2)

外部建具の性能等級等 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 結露水の処理方法 ・ 図示（図面番号： ）

アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別
・ 外部に面する建具（過酷な環境の屋外）
・ BA-1 ・ BA-2 ・（　　）
・ 外部に面する建具（一般的な環境の屋外）
・ BB-1 ・ BB-2 ・（　　）
・ 内部に面する建具
・ BC-1 ・ BC-2 ・（　　）

7 網戸
(5.2.3)(5)

・ 可動式 ・ 固定式
防虫網の材質 ・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製
網目 ・ 16メッシュ ・ 18メッシュ

8 樹脂製建具
(5.3.2)～(5.3.5)
(表5.3.1)～
(表5.3.3)

外部に面する樹脂製建具の性能等級等 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 日射熱取得性（等級 ）

ガラス ・ 複層ガラス ・（　　）
建具枠見込寸法 ・ 図示（図面番号： ）
水切り ・ 図示（図面番号： ）
ぜん板 ・ 図示（図面番号： ）
丁番 ・ 改修標準仕様書(表5.7.3)による ・ 図示（図面番号： ）

9 鋼製建具
(5.4.2)

鋼製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 耐震ドアセット（等級 ）

(5.4.4)

・ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示（図面番号： ）
・ くつずりの仕上げ ・ ＨＬ ・（　　）

(5.4.6)

標準型鋼製建具

形式	幅(mm)		高さ(mm)
片開き	・ 900	・ 950	・ 2000 ・ 2100
親子開き	・ 1200	・ 1250	
両開き	・ 1800	・ 1900	

10 鋼製軽量建具
(5.5.2)
(5.5.5)
(5.2.2)(2)
(5.5.3)
(5.5.4)
(5.6.3)(1)
(5.2.3)(1)

鋼製軽量建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 耐震ドアセット（等級 ）
・ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示（図面番号： ）

表面仕上げ
・ 塗装 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板（ ・ＨＬ ・鏡面 ）・（　　）

11 ステンレス製建具
(5.6.2)
(5.4.2)

ステンレス製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 耐震ドアセット（等級 ）

(5.6.3)
(5.6.4)
(5.6.5)

材料 ・ SUS304 ・（　　）
表面仕上げ ・ HL仕上げ ・（　　）
曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ

12 木製建具
(5.7.2)

含水率 ・ Ａ種 ・ Ｂ種
・フラッシュ戸 表面材 ・（　　）
厚み ・ 改修標準仕様書表5.7.6 ・（　　）
表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)～(c) ・（　　）
・ ＭＤＦ 表裏面の状態による区分 ・（　　）
曲げ強さによる区分 ・（　　）
接着剤による区分 ・（　　）
難燃性による区分 ・（　　）
・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
・かまち戸 見込み寸法 ・ 36㎜ ・（　　）
かまち及び鏡板の樹種 ・（　　）
・ふすま 見込み寸法 ・ 19.5㎜ ・（　　）
種別 ・ Ｉ種 ・ Ⅱ種
ふすま紙の上張り種類 ・（　　）
縁の仕上げ ・（　　）
・戸ぶすま 見込み寸法 ・ 30㎜ ・（　　）
表面材 ・（　　）
厚み ・ 改修標準仕様書表5.7.6 ・（　　）
表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)～(c) ・（　　）
・ ＭＤＦ 表裏面の状態による区分 ・（　　）
曲げ強さによる区分 ・（　　）
接着剤による区分 ・（　　）
難燃性による区分 ・（　　）
・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
上張りの種類 ・（　　）
・紙張り障子 見込み寸法 ・ 30㎜ ・（　　）
枠及びくつずりの材料 ・（　　）

13 建具用金物
(5.8.2)
(5.8.4)

金物の見え掛かり部等の材質等
・ 改修標準仕様書(表5.7.1)による
・ 図示（図面番号： ）
マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない
引渡用鍵箱 ・ 必要 ・ 不要

14 自動ドア開閉装置
(5.9.2)
(5.9.3)(表5.9.4)
(5.9.3)(9)

駆動装置及び検出装置の性能値（ ・ 車椅子使用者用便房出入口用 ）
・ 図示（図面番号： ）
引き戸用検出装置の種類 ・ 図示（図面番号： ）
凍結防止措置 ・ あり ・ なし

15 自閉式上吊り引戸装置
(5.10.3)

自閉式上吊り引戸装置の性能値
・ 改修標準仕様書(表5.10.1)による ・（　　）

16 重量シャッター
(5.11.2)
(5.11.2)(3)
(表5.11.1)
(5.11.2)(6)
(5.11.3)

種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター
・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター
耐風圧強度（ Pa以上）
開閉機能
・ 上部電動式（手動併用） ・ 上部手動式
管理用重量シャッターのシャッターケース
・ 設ける ・ 設けない
・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・（　　）

17 軽量シャッター
(5.12.2)
(表5.12.1)
(5.12.3)
(5.12.4)

開閉形式 ・ 上部電動式（手動併用） ・ 手動式
耐風圧強度（ Pa以上）
スラットの材質及び形状
・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形
・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・（　　）
JIS G 3322 ・ AZ90 ・（　　）

18 オーバーヘッドドア
(5.13.2)
(5.13.3)

型式及び機構
セクション材料 ・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ
耐風圧強度（ Pa以上）
開閉方式 ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式
収納形式 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ バーチカル形
ガイドレール ・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板

19 板ガラス
(5.14.2)(1)(5.14.3)

・ 図示（図面番号： ）

20 ガラス留め材
(5.14.2)(2)

・ シーリング ・ ガスケット（　　）

21 ガラス溝の寸法、形状等
(5.14.3)

・ 図示（図面番号： ）
・ 建具の製造所の仕様による

22 ガラスブロック積み
(5.14.5)

ガラスブロック
表面形状、寸法、厚さ ・ 図示（図面番号： ）
金属枠、補強材 ・ 図示（図面番号： ）
化粧カバー ・ 図示（図面番号： ）
工法 ・ 図示（図面番号： ）
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。

6 内装改修工事

1 一般事項
(6.1.3)(2)

既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲

改修部分	改 修 範 囲
・ 天井	・ 図示（図面番号： ）
・ 壁	・ 図示（図面番号： ）
・ 床	・ 図示（図面番号： ）

(6.1.3)(3) 天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲 ⊙ 図示（図面番号： A17 ）・（　　）
(6.1.3)(5) 天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修 ⊙ 図示（図面番号： ）・（　　）

2 既存床撤去、下地補修
(6.2.2)(1)(7)
(6.2.2)(1)(4)

既存床仕上げ材の除去等
浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去 ⊙ 行う ・ 行わない
合成樹脂塗床材の除去等 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法

3 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)

既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法 ・（　　）

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝
代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝
設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃
設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作
設計担当
設計担当
設計担当

法適合確認

工事名称 南部保育所児童用トイレ改良工事
設計日 R5/8/31
図面名称 建築工事 特記仕様書３
縮尺 A3:NS
図面番号 A03